

Q&A RS-F, RS-A

Q 本製品の用途は？

A 心毒性の一種であるQT延長の有無を、培養細胞で簡易判定。

Q 本製品以外に準備する機器や消耗品は？

A PCR装置、トランスフェクション試薬、細胞培養一式、発現ベクターホモジナイザー、冷却遠心機、ボルテックスミキサー、測定用チューブ（測定用プレート）、マイクロピペッター、滅菌水（ATPフリー水）など。

Q ライセンス契約は必要ですか？

A ライセンス契約は不要です。ベクターをご購入時に同意書の提出をお願いします。

Q 培養ウェルプレートでそのまま発光測定できますか？

A ターゲットのタンパク質の発現量が低い場合は濃縮して細胞密度を高める方法を推奨しています。まずはシングルチューブ対応のルミノメーターで、データを集積してください。

Q 発光試薬に含まれるルシフェラーゼのオリジンは何でしょうか？ カルタヘナ法に準拠していますでしょうか？

A 北米産ホタル由来のルシフェラーゼを発光酵素として利用しています。酵素とその製法はカルタヘナ法に準拠しています。